



平成25年度亀山市当初予算案について

平成25年度一般会計予算の歳入歳出予算総額は、209億4,510万円で、平成24年度当初予算額に比べ、2億3,370万円、率で1.1%の減となりました。

歳入については、市税において、新たな設備投資などによる固定資産税の増収により、前年度当初予算より4.4%増の108億6,780万円としたものの、地方交付税においては、市税収入の増加などにより、2億2,900万円減の10億3,000万円を計上しました。

また、歳出については、平成25年度に取り組む主な事業として、都市計画道路整備事業である市道賀白川線の道路整備をはじめ、亀山市独自の事業展開を図る市民活動応援事業や市域の消防力の適切な配置を進める北東分署建設事業などです。

よって、平成25年度の亀山市当初予算案は、第1次総合計画・後期基本計画の2年目として、将来の都市像の実現を目指し、各施策を着実に推進しつつ、市民サービスの維持向上を図るとともに、強力かつ着実な行財政改革により、財源不足の圧縮を図るものです。

また、財政的視点から後期基本計画の実効性を高める「中期財政見通し」を基本として予算編成を行いました。

今後も引き続き、急激な社会経済情勢の変化にも対応できる持続可能な行財政構造の構築を目指してまいります。